

MSW通信 2025.4月号

発行日 2025年(令和7年)4月30日

発行者 高知県医療ソーシャルワーカー協会

事務局 高知市本町4丁目1番37号丸ノ内ビル内 高知県社会福祉センター3F
FAX: 088-871-5100

事務局 E-mail: kochi_msw2017@yahoo.co.jp (お問い合わせ・各種届)

MSW 通信部会 E-mail: kochimsw@yahoo.co.jp (MSW 通信への記事投稿)

会報部会 E-mail: kaihou_kochi@yahoo.co.jp (会報 医療社会事業への投稿資料提供)

URL: <http://www.kochi-msw.com/>

ご案内

●「令和7年度総会・記念講演のご案内

<日時> 令和7年5月24日(土) 13:00受付 13:30開会

<会場> 近森病院 管理棟

※駐車場は近森病院駐車場以外のパーキングをご利用ください。

<内容>

○総会記念講演(会場にてリアルタイムリモート講演、配信無し)

講師: 佐原まち子氏

(一社) with 医療福祉実践研究所代表、元(公社)日本医療ソーシャルワーカー協会会長

テーマ「SWプロセスの中の面接の重要性」

○令和7年度定期総会

すでにお手元に議案書資料等が届いていることと思います。記念講演案内と両面にて総会出欠、委任、議決権行使の内容が記されています。会場にて皆様との総会開催を楽しみにしています。止む無く出席が叶わない方は、必ず委任状又は議決権行使をお願いします。所属と氏名の記載をお忘れなく!

●会報部会よりお願い 皆さんの活動成果の募集!

令和6年度中に会員の皆様が実践された研究発表や実践報告等々を、会報「医療社会事業」No.64へ報告掲載してみませんか?あなたの貴重な実践が協会の仲間へ伝わり、ソーシャルアクションへつながることと思います。これまでの掲載実績はバックナンバーを確認ください。

会報の発行先は全会員、全国MSW協会会長会会員(47都道府県協会と日本MSW協会、オーテピア図書館、広告協賛団体等々、300個人団体を超えます)

掲載内容は?発表等に使用された「パワポデータ・抄録・レジュメ等」となります。

掲載に興味のある方、ご協力いただける方は、以下までメールください！
また発表を見聞きした方の情報提供もお願いします！

「会報部会：kaihou_kochi@yahoo.co.jp」

報 告

『理事会』

【日 時】令和7年4月10日(木) 19:00～

【開催方法】オンライン(ZOOM ミーティング使用)

【参加者】理事：中本・佐々木・高原・森田・秋田・荻野・稲田・島村・島田・宮地・山光・大倉
出席理事：10名 理事会成立
事務局：福島・清水

【議 題】

1, 部会活動報告(事業計画・報告検討)

① 社会資源調査研究部会(森田理事)

令和7年3月27日(木) 17:45～18:30 リモート開催

- ・さわやかガーデンへの視察見学4月17日で準備中。令和7年度病床機能一覧を更新(4年経過)。
- ・病床機能一覧へ老健を対象範囲に加えてみてはどうか。老健も5類型と様々機能があり病床機能一覧として資料の価値も高まる。

次回開催：令和7年4月17日(木) 17:45～

② 生涯研修部会(秋田理事)

令和7年3月19日(水) 19:00～20:20 リモート開催

- ・月例部会と共同で研修計画を立てる。専門研修は11月で開催決定。今年度の部長は田村氏。
- ・現状の質を維持しつつ他の部会都の事業統合共同開催検討する。

次回開催：令和7年4月16日(水) 19:00～

③ 月例部会(荻野理事)

令和7年4月8日(火) 18:30～ リモート開催

- ・県の災害時防止計画をについて部員より研修希望あり。
- ・高知県総合防災訓練にDWATが参加予定。一般県民の参加も可能。

次回開催：令和7年5月13日(火) 18:30～

④ 会報部会(稲田理事)

- ・4月3日部会開催、65号の進捗確認、広告目標30万円。現在7機関からの広告依頼。訪問看護ステーションへ依頼をかける。7月の発行を目指す。広告の依頼をお願いしたい。

⑤ 財務部(佐々木理事)

- ・令和6年度決算報告及び令和7年度収支予算書の確認共有。
令和6年度の正会員242名徴収済み。
令和6年度収入に関し新入会員、非会員の大会参加などの収入が微増。
- ・部会活動費は部会から随時報告を依頼
- ・令和7年度研修に関しては県の助成金を活用し、開催費用の確保につなげる。

⑥ 広報部会(事務局・通信・HP・SNS)

- ・HP更新 3/13×1回・3/19×2回・3/25×2回・3/26×2回・4/1×1回・4/4×2回・4/8×1回 計11件

- ・ライン更新計 9 回 研修・トピック情報 ホームページとのリンク内容
- ・通信発行 3 月号 3 月 31 日発行 4 月 8 日HP掲載

- ⑦ 大会部会（島田理事）令和 7 年 3 月 12 日(水) 19:00～20:45 リモート開催
- ・大会の最終確認：前日の準備、当日のセッティングの再確認
 - ・大会実績：69 名(会場参加 29 名・オンライン参加 40 名)
 - ・高知県南海トラフ対策備えちよき隊長北川氏の講演は、理事会はじめ一人でも多くの会員に聴講してほしかった。

次回開催：令和 7 年 4 月 予定

2. 他団体関係機関からのお知らせ・案内・名義後援等

- ・(一社)高知県作業療法士会：第 18 回高知県作業療法学会後援について(お礼)
- ・高知県リハビリテーション研究会：高知県リハビリテーション研究会事務局の移管について 高知県社会福祉協議会からデイサービスセンター幸のつどいへ
- ・(一社)群馬県ソーシャルワーカー協会：「ぬくもり群馬 2025 春号」の送付について
- ・愛知学院大学経済学部：少人数で就業する職種の労働環境と職能団体の機能に関する研究「アンケート協力へのお礼とご報告」
- ・高知県断酒新生会家族会：家族会案内チラシとリーフレット
- ・令和 6 年度高知県多職種協働によるケアマネジメント実践研修会「アンケート集計結果」
- ・一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク：「3 月寺子屋セミナー」案内
- ・高知県自閉症協会：「世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間」普及啓発のお願い
- ・高知県公営企業局県立病院課：令和 7 年度高知県職員（県立病院）採用選考試験日程送付について
- ・高知県健康政策部医療政策課：令和 7 年度医療ソーシャルワーカーリーダーシップ研修実施について
- ・高知県立大学：2024 年度高知県立大学社会福祉部「社会福祉実習報告書の送付について」
- ・日本女子大学：都道府県協会による研究支援の実態に関するアンケート調査について「お礼とご協力のお願
- い」
- ・理事の自薦他薦：高知県若年性認知症の人と家族と支援者の会、高知県リハビリテーション研究会
- ・ピアサポーター養成研修事業を共に考えてくれる有志募集！高知県精神保健福祉士協会（宮本会長）

3. 協会代表者派遣

- ・高知県介護支援専門員研修資質向上委員会 令和 6 年 3 月 26 日（火）18:30～20:30 リモート開催 中本会長

『会員動向』

氏名	種別	内容
市川 由佳梨 氏	退会	近森病院
井上 亜純 氏	変更	姓変更：東 亜純に変更

次回理事会：R7 年 5 月 8 日（木）19：00～ リモート開催

『研修関連』

2024 年度 四国ブロック医療ソーシャルワーク大会愛媛大会

大会懇親会：令和 7 年 3 月 1 日（土）18：00～ 松山市「一進丸」5,000 円/人

大会日時：令和 7 年 3 月 2 日（日）10：00～16：00

会場：道後温泉 にぎたつ会館

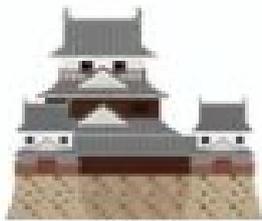
内容：午前 講演 ソーシャルワーク実践における共同意思決定(SDM)

～幸福の実現に向けて MSW に何ができるのか～

【研修報告】

2024 年度 四国ブロック医療ソーシャルワーク大会 愛媛大会への参加と、演題発表をさせていただいた。まず、始めに JA 愛知厚生連 江南厚生病院 患者支援室 室長野田智子先生に『意思決定支援 私のことは私が決める を支援するために 医療ソーシャルワークが果たす役割を今考える』をテーマに基調講演をしていただいた。『意思決定支援』を主軸に、マイクロレベル、メゾレベルでの実践について学ぶことができた。まず、意思決定支援の基本的考え方を学んだ。意思決定支援の前提としては、本人の視点から考えること、意思決定支援をチームで支えること等を学んだ。そしてマイクロレベルでの実践として、意思決定能力を構成する 4 つの要素という捉え方や意思決定支援のプロセスについて学んだ。ロールプレイ体験では患者役と MSW 役に分かれて、意思決定支援のための会話をロールプレイした。会話の中から意思決定に必要な情報を聞き出す難しさを感じた。情報収集が患者にとって負担となってしまうといけないため、常に患者の視点に立ち、繰り返し面接を重ねる等の意思決定のプロセスを経ることの重要性を学んだ。次にメゾレベルの実践を学んだ。意思決定支援では患者の意思が院内組織や地域に反映され実現されることが必要である。そのためメゾレベルの視点を持つことも重要である。江南厚生病院での体制整備の経過を交え、意思決定支援をメゾレベルで取り組むため、院内組織や地域にどう働きかけるのか、具体的には、院内組織の委員会やマニュアルの整備、研修の実施等、様々な方法を学ぶことができた。演題発表としては、四国各県から 2 演題ずつ合計 8 演題の発表があった。高知県からは近森病院三浦氏と細木病院大崎が発表した。演題発表の内容は多岐に渡っていたが、今回の大会のテーマである意思決定支援に関する演題もあり質疑応答も活発にされていた。

細木病院 大崎暁



【研修報告】

2025 年 3 月 2 日（日）に愛媛県にて 2024 年度四国ブロック医療ソーシャルワーカー大会 愛媛大会が開催された。午前中は JA 愛知厚生連 厚生病院 患者支援室 室長 野田 智子先生の講演を聴講した。講演のはじめには、まず医療ソーシャルワーカー倫理綱領内容について話があり、私達は利用者の自己実現を目指す専門職であり私達自身がそのための社会資源であることをあらためて実感した。本人の意思が大切にされないということは本人の権利を侵害することにもなり、私達 SW は権利擁護の視点で本人の幸福を考える立場にある。本人がその人自身の幸福の実現から遠のくことにならないため、権利侵害や不利益にさらされないために意思決定支援が大切であり、私達は保健医療分野の SW として各現場でその実践を行える存在として在るという話があり、SW という役割の重みを痛感した。

午後からは演題発表となり、四国 4 県、各県 2 題ずつの発表があり、意思決定支援や DWAT の活動報告、呼吸管理を必要とする子供の退院支援について等、様々な内容の発表があり、いずれも SW として大切にすべき視点や支援を見返し、良い刺激となる実践報告ばかりであった。私はその中で自身が昨年 ER の専従 SW として実践を行った支援を振り返り発表を行った。今大会は学生を含めて 70 名以上の参加者がおり、参加者の多くは医療機関に所属する SW であったが、他県で働く SW に自身の所属機関での実践を伝えられる貴重な機会となった。発表後の質疑では、ER からどのように依

頼を受けているのかや患者の入院先が限られる場合にどう支援を行っているか等の質問があり、会場からいただいた質問に答えることで自身の発表がさらに広がり深みを持った発表になったと感じている。演題発表を行い、自身のSWとしての専門性をさらに磨いていきたいとの思いも強くなり、日々の実践の原動力のひとつになったと思う。

近森病院 三浦 梢

【発表者へのお礼と令和7年度に向け】

この度、高知県を代表して発表して下さった大崎さん三浦さんお疲れ様でした。心より感謝申し上げます。また高知から応援に駆け付けた細木病院、近森病院スタッフの皆さんお疲れ様でした。たくさんのお出会いと学びにつながったことと思います。昨年度の高知大会より大会前夜の懇親会も復活、松山といえば大街道、高知では珍しい酒に魚が登場し、美味しく楽しく嬉しい懇親のひとつを過ごすことができました。次回の令和7年度MSW四国ブロック大会は香川県が大会長を務めます。開催日程等の詳細は今後検討のようですが、会員の皆さん、今から実践をまとめる、又は新たな研究に取り組むなど、高知から四国へ、そして全国のMSW仲間へ made in Kochi のソーシャルワークを発信してみませんか？

6月には三重県にて日本医療ソーシャルワーカー協会大会&学会が開催されます。四国&全国大会へ参加することは知識と技術の学び、倫理観を磨き、価値観を更新させる貴重な機会となります。そしてそれ以上のものがあります。それは参加しないことには得られない他県協会のMSW仲間を得ることです。参加することは自分自身の人脈を増やすこと、ソーシャルネットワークを広げること、当然の結果として自分自身のクライアントの社会資源を広げることにつながります。

三重県大会、伊勢のお参り、香川大会とうどん・・・楽しみです。

会長 リゾートヒルやわらぎ 中本雅彦

懇親会 全員集合！



高知県からは3名の参加！



2024年度 四国ブロック医療ソーシャルワーク大会 愛媛大会



大会集合写真



会場全体



ロールプレイ



大崎氏(細木)



三浦氏(近森)



オール高知



発表者 4県 8名



細木病院



近森会

『お知らせ』

『求人情報』詳細は協会ホームページの求人情報へ

○田野病院

○高知県公営企業局(県立病院)



編集後記

職場の周りでは田植えの準備が始まり、仕事終わりにはカエルの声が聞こえるようになりました。いつの間にか桜も散り、葉桜になっています。ゆっくりお花見もできなかつたなあと思いつつも、旬のものを頂いたり、これがあるところそろあの時期、と気づかないうちに季節を感じているようです。新年度になり、環境が変わった方も多いと思います。春の緊張感をもちつつも和やかに過ごせますように。今年度もよろしくお祈りします。



MSW 通信への記事投稿お待ちしております！

会員で共有したいことや全国のソーシャルワーカー仲間、関係者、国民にお伝えしたいことがあれば先ずはご相談ください。

送付先は通信 yahoo アドレス kochimsw@yahoo.co.jp

高知県医療ソーシャルワーカー協会会員 LINE！

高知県医療ソーシャルワーカー協会 広報用LINEアカウント
「MSW通信web」への登録のお願い

会員の皆様

このたび、協会の情報発信の効率化、迅速化を図るために、LINEアプリにて協会の情報発信を行なうこととなりました。

会員の役に立つ様々な情報を日々配信していきますので、ぜひ以下のQRコードから登録をお願いします。

設定方法などご不明の点があれば、協会広報部会までお問い合わせください。

問い合わせ先) 広報部会
高知大学医学部附属病院
地域医療連携室 前田/高原 088-880-2701

